

令和元年度のボランティアの動き

令和 2 年 3 月 24 日

(第2回防災ボランティア活動の三者連携・協働に関する検討会)



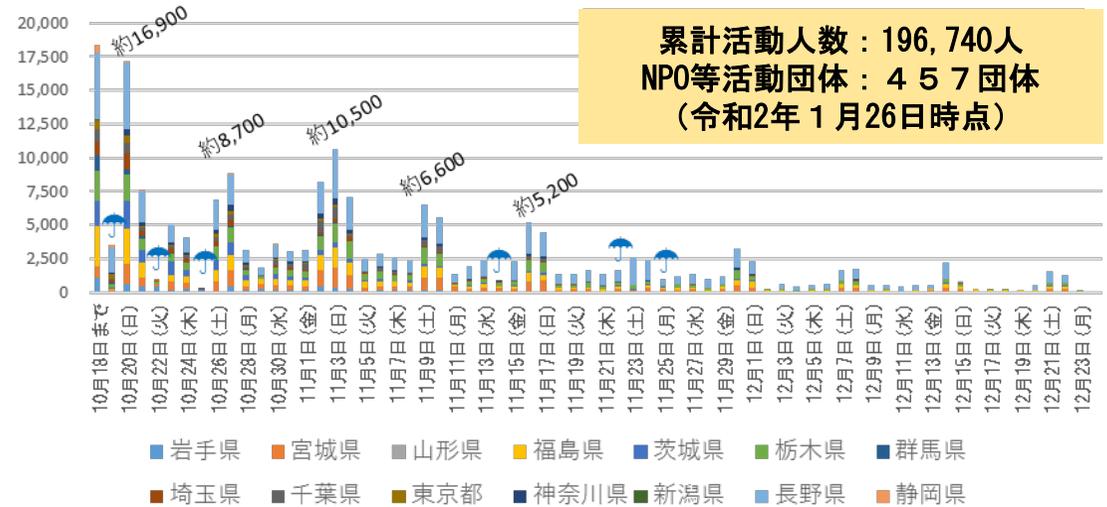
令和元年度のボランティアの動き①

(1) 災害時のボランティア参加者

- ① 令和元年8月の前線に伴う大雨
11,387名 (11/7現在)
- ② 令和元年房総半島台風
23,361名 (10/30現在)
- ③ 令和元年東日本台風
196,740名 (1/26現在)



○令和元年東日本台風におけるボランティア活動人数の推移



(2) 連携体制の強化

○ティアアップ宣言

災害時のボランティア活動の重要性に鑑み、平時から、行政・NPO・ボランティア等の三者が「顔の見える関係」となり、発災時には「情報共有会議」を開催し、連携の取れた支援を行うことを目指すことを目的にティアアップ宣言を行った。(令和元年5月20日)



○ティアアップ宣言を踏まえた情報共有会議の構成

種別	平時	発災時	
		被害が少ない場合	大規模災害の場合
コア会議	必要に応じて開催 ✓情報共有 ✓課題解決 ✓戦略構築 等	発災後速やかに開催し、被害の状況に応じて今後の開催を判断 ✓情報共有 ✓課題整理・解決 等	メールで 適宜情報共有
		メールで 適宜情報共有	大規模災害の場合 週一回程度、開催 ☆課題に応じ、適宜関係者の参加を求める。
全体会議	年度節目等で開催 ✓情報共有 ✓情報発信 等	開催は想定しない	発災後一ヵ月以内に開催 (「拡大版全国情報共有会議」(完全公開)) ✓情報共有 (特に現地情報、今後の要支援事項等) ✓課題洗い出し ✓情報発信 等

令和元年度のボランティアの動き①

(3)情報共有会議の開催状況

全国域(全12回開催)

① コア会議（8回開催：6月19・25日、7月4日、9月11日、10月2・15日、11月15日、1月24日）

<議題の例>

- ・被害状況の情報共有（山形県沖を震源とする地震、6月下旬からの大雨、8月の前線に伴う大雨、房総半島台風、東日本台風）
- ・被災家屋の床下清掃方法、公費解体、災害廃棄物撤去への支援



コア会議（6月25日）



全国情報共有会議（10月24日）

② 全国情報共有会議（2回開催：6月28日、10月24日）

<議題の例>

- ・各団体の令和元年度の実績の紹介、東日本台風への対応状況の共有

③ 拡大版全国情報共有会議（2回開催：10月29日、12月3日）

<議題の例>

- ・より多くの支援呼びかけ

10月29日の第1回拡大版全国情報共有会議には、平内閣府副大臣が出席し、企業・マスコミ等約150名の出席者に対し、継続した支援への協力を依頼



拡大版全国情報共有会議（10月29日）



都道府県域 [2月25日現在]

県域	会議名	主催団体	開催回数
宮城県	災害VC支援連絡会議	県社会福祉協議会	30以上
福島県	情報共有会議	福島連携復興センター	3
茨城県	災害支援いばらきネットワーク会議	茨城NPOセンター・コモンズ	9
栃木県	がんばろう栃木！情報共有会議	栃木県	5
埼玉県	彩の国会議	彩の国会議	4
千葉県	情報共有会議	千葉県	2
東京都	情報共有会議	東京都災害ボランティアセンター	6
長野県	情報共有会議	長野県	23
静岡県	台風19号静岡県情報共有会議	静岡県ボランティア本部・情報センター	1
佐賀県	SPF情報共有会議	佐賀災害支援プラットフォーム	15



宮城県



千葉県



東京都



長野県

令和元年度のボランティアの動き①

(4)関連制度の進展

○防災基本計画の改正(令和元年5月)

第2編 各災害に共通する対策編

第1章 災害予防

第3節 国民の防災活動の促進

3 国民の防災活動の環境整備

(2) 防災ボランティア活動の環境整備

○国〔内閣府, 消防庁, 文部科学省, 厚生労働省等〕及び市町村(都道府県)は、**行政・NPO・ボランティア等の三者で連携し**, 平常時の登録, 研修制度, 災害時における防災ボランティア活動の受入れや調整を行う体制, 防災ボランティア活動の拠点の確保, 活動上の安全確保, 被災者ニーズ等の情報提供方策等について**意見交換を行う情報共有会議の整備・強化を, 研修や訓練を通じて推進するものとする。**

○国〔内閣府, 環境省, 厚生労働省等〕及び地方公共団体は,**社会福祉協議会, NPO等関係機関との間で, 被災家屋からの災害廃棄物, がれき, 土砂の撤去等に係る連絡体制を構築するものとする。**また, 地方公共団体は,**地域住民やNPO・ボランティア等への災害廃棄物の分別・排出方法等に係る広報・周知を進めることで, 防災ボランティア活動の環境整備に努めるものとする。**

赤字: 令和元年5月改正部分

第2編 各災害に共通する対策編

第2章 災害応急対策

第11節 自発的支援の受入れ

1 ボランティアの受入れ

○地方公共団体は, **社会福祉協議会, 地元や外部から被災地入りしているNPO等との連携を図るとともに, 中間支援組織(NPO・ボランティア等の活動支援や活動調整を行う組織)を含めた連携体制の構築を図り, 情報を共有する場を設置するなどし, 被災者のニーズや支援活動の全体像を把握するものとする。**また,**災害の状況及びボランティアの活動予定を踏まえ, 片付けごみなどの収集運搬を行うよう努める。**これらの取組により, 連携のとれた支援活動を展開するよう努めるとともに, ボランティアの生活環境について配慮するものとする。

○経済財政運営と改革の基本方針2019(令和元年6月21日閣議決定)

自由民主党災害対策特別委員会 諸課題対応に関する小委員会より示された「大規模災害からのより迅速・円滑な応急・復旧対策に関する提言」等を踏まえ、政策の基本骨格である「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)」に以下の内容が盛り込まれた。

③ 防災・減災と国土強靱化

被災者の迅速な救命・救助や被害の最小化を図るため、ICTを活用した情報共有、域外からの緊急援助体制や広域化・連携等消防体制を強化する。国及び地方自治体の災害救助体制や消防団を中核とした地域防災力の充実強化、**行政・NPO・ボランティア等の三者連携の強化及びコーディネーター人材の育成**、自主防災組織等の育成・教育訓練、公共施設の避難所機能の強化、新技術を活用した河川管理の高度化・避難の迅速化等により、地域の災害対応力の向上を図る。

令和元年房総半島台風の際に 千葉県で活動する技術系NPO

技術系NPOのブルーシート張り活動実績

ブルーシート張り実績

発災から11月10日まで

	団体名	設置数	活動人数概数
1	つながり	137	75
2	ロハス南阿蘇	30	10
3	ひのきしん隊	71	20
4	愛・知・人	59	10
5	災害救助レスキューアシスト	197	5
6	ひのきしん隊	59	
7	JRVC	1	10
8	big up 大阪	31	
9	集結	53	10
10	DEF東京	2	10
11	コミサポ広島	67	5
		707	155

(JVOAD 調べ)

推計値

自衛隊、消防機関、NPO等団体あわせて、
全体で少なくとも5千件のブルーシート張りの支援

707 / 約5,000 = 約14%

マニュアルの作成 (ノウハウの共有)

材料

ブルーシート #3000番タイプ



・厚手 #3000番タイプ
※屋根の防水シートとして長時間使う場合、
3000番以上をおススメ
・3.6×5.4mの場合 平均1580~2500円

・578~600円程度
※他の防水テープでもよいが、
エースクロス011は、剥がしたときに裨除が
しやすく、紫外線に強い

防水テープ (エースクロス011)



土嚢袋 (UV ブラック土のう)



・メーカーによって名前が違う (ハウスロープ、
ハウスベルト、ハウスバンド、プロバンドなど)
※元々ビニールハウスで使っているひも。紫外線
や風に強く結びやすい。二本線が一番強い
・500m 2000~3000円

マイカ線 (ビニースハウスロープ)



・屋根上での耐久性は3ヶ月~半年程度 (環境に
よる変わる)
※通常品の白い土のう袋は1ヶ月程度で劣化す
る (環境により変わる) 海外製造品は UV 剤の
量にばらつきがあり耐久性に劣る

土嚢の置き方



ポイント

- 土嚢は棟をまたいで均等の距離でおく
 - 土嚢でおさえる場合、幅はだいたい1mピッチくらいで
 - 必ずマイカ線で屋根から落下しないように結ぶ
- ☆UV土嚢袋が無い場合 (白い土嚢袋) は、三枚重ねて使用

作成： 千葉県 台風15号被害
ブルーシート救援NPO団体検討委員会

技術系NPOによるブルーシート張りの講習会

消防機関、建設業界、NPO団体、自衛隊等が、自力で設置することが困難な被災者等にブルーシート設置支援を行ったが、その際、設置技術を有するNPO団体が、これらの支援者や一般の方々を対象にブルーシート設置の講習会を行った。



令和元年東日本台風の際に長野県で実施

オペレーション

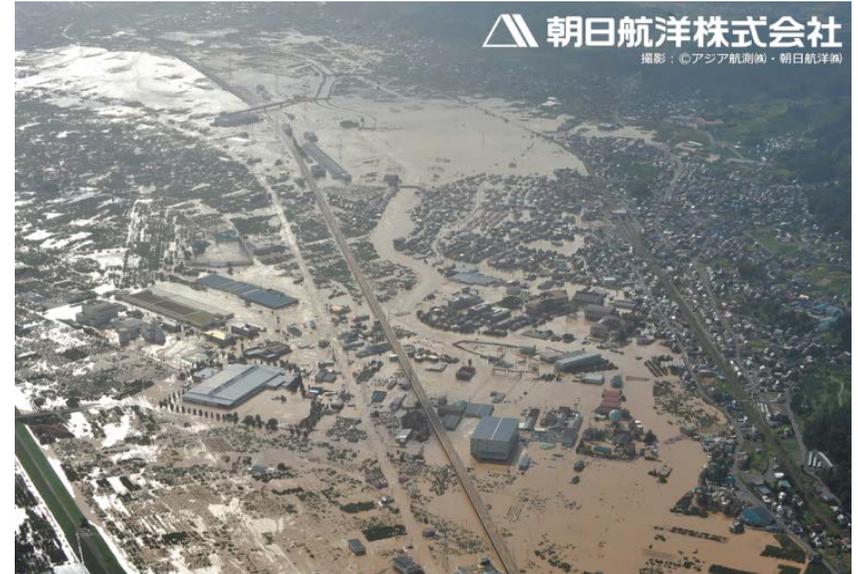
One Nagano (ワンナガノ)

令和元年台風19号は、北日本を中心に大きな被害をもたらし、令和元年11月8日現在、死者95名、全壊住戸1,830棟、半壊住戸7,338棟となっている。

	死者	全壊	半壊
宮城県	19	237	1,181
福島県	32	298	1,297
長野県	05	825	1,421

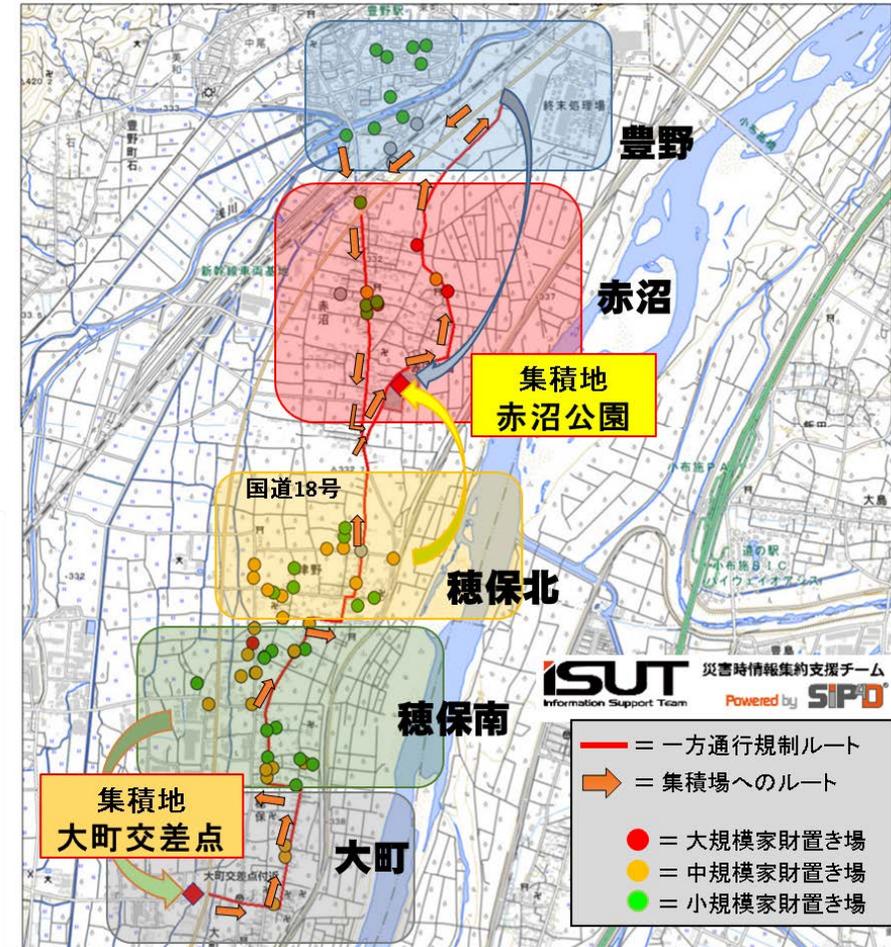
令和元年11月8日7時時点

長野市千曲川の堤防決壊



オペレーション

One Nagano (ワンナガノ) とは



被災地周辺地図

<作戦概要>

- 市民、ボランティア、行政、自衛隊の力を結集し、災害廃棄物・泥を集め撤去することにより、一刻も早く被災地域の日常生活を取り戻す。
- たくさんの災害廃棄物・泥を集中的に大量に移動させるため、ボランティアの協力を依頼。
- 台風19号による災害ボランティアで県内初の大規模活動。

【10月22日撮影: 赤沼公園】
大量の災害ごみがまだ周囲にも...



災害廃棄物・土砂に関する打合せ開催状況（11月の3連休前までの時点）

開催日時		備考
10月18日 11:30～	第1回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月18日 20:00～	第2回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月19日 20:00～	第3回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月20日 18:00～	第4回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月21日 18:00～	第5回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	・名古屋市応援到着（堤防周辺担当） ・飯綱グラウンドへの搬出本格開始
10月22日 18:00～	第6回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月23日 18:00～	第7回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月24日 18:00～	第8回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月25日	第9回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	・全清連応援到着
10月26日	第10回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月27日	第11回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	
10月28日	第12回勝手仮置き場の解消に向けた打合せ	・土砂等搬出についての課題顕在化
10月29日 19:00～	土砂撤去に関する関係者打合せ	
10月30日 18:00～	第13回災害廃棄物・土砂に関する関係者打合せ	・メンバー追加、名称変更 ・土砂等処理フローの明確化
11月1日 16:30～	第14回災害廃棄物・土砂に関する関係者打合せ	・3連休に向けた確認

メンバー：

（第1回～第6回）長野県、長野市、内閣府、国交省、環境省、自衛隊、ISUT、JVOAD

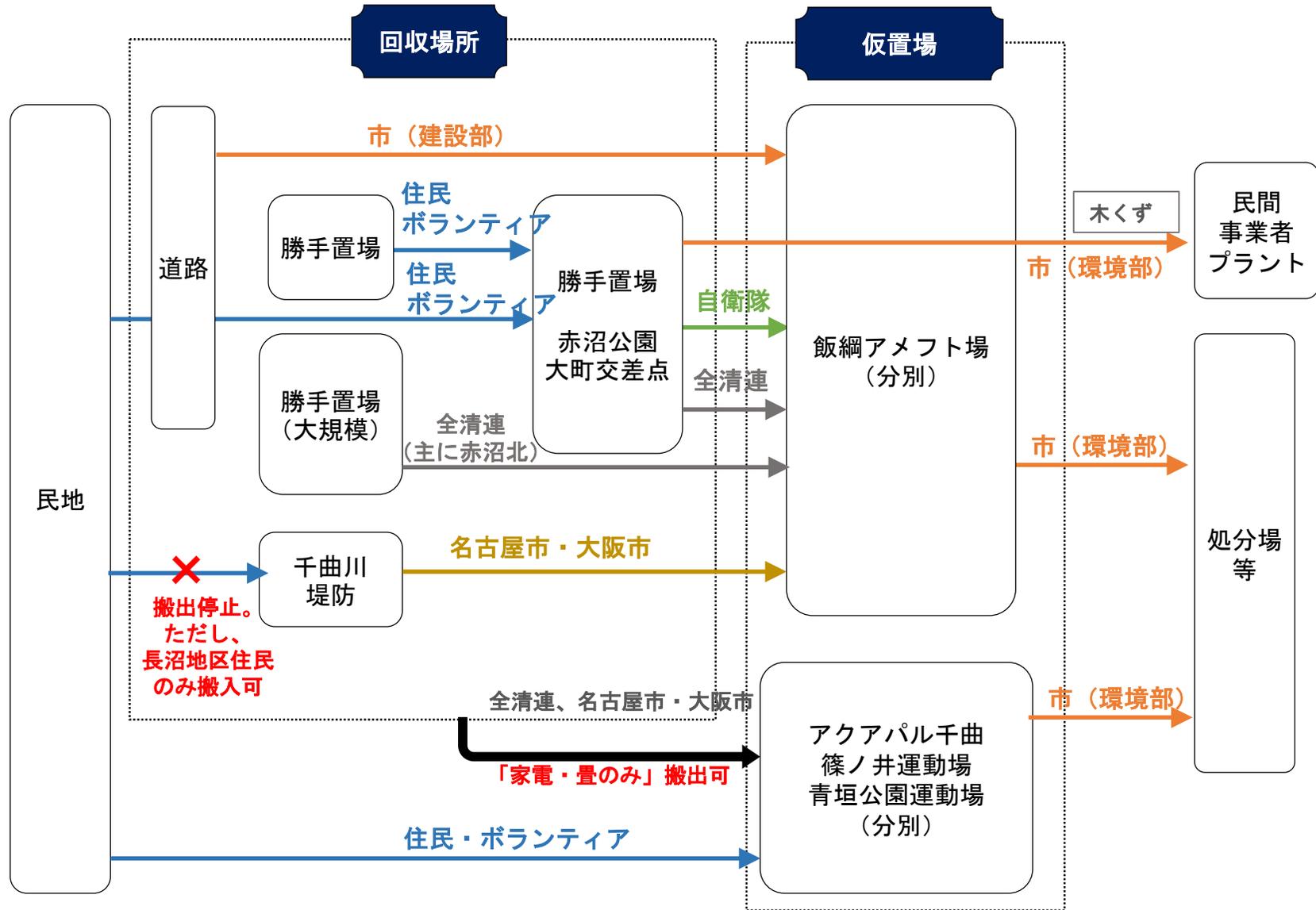
（第7回）長野県、長野市、内閣府、国交省、環境省、自衛隊、ISUT、災害NGO結

（第8回～第12回）長野県、長野市、内閣府、国交省、環境省、自衛隊、ISUT、災害NGO結、市社協、県社協、JVOAD

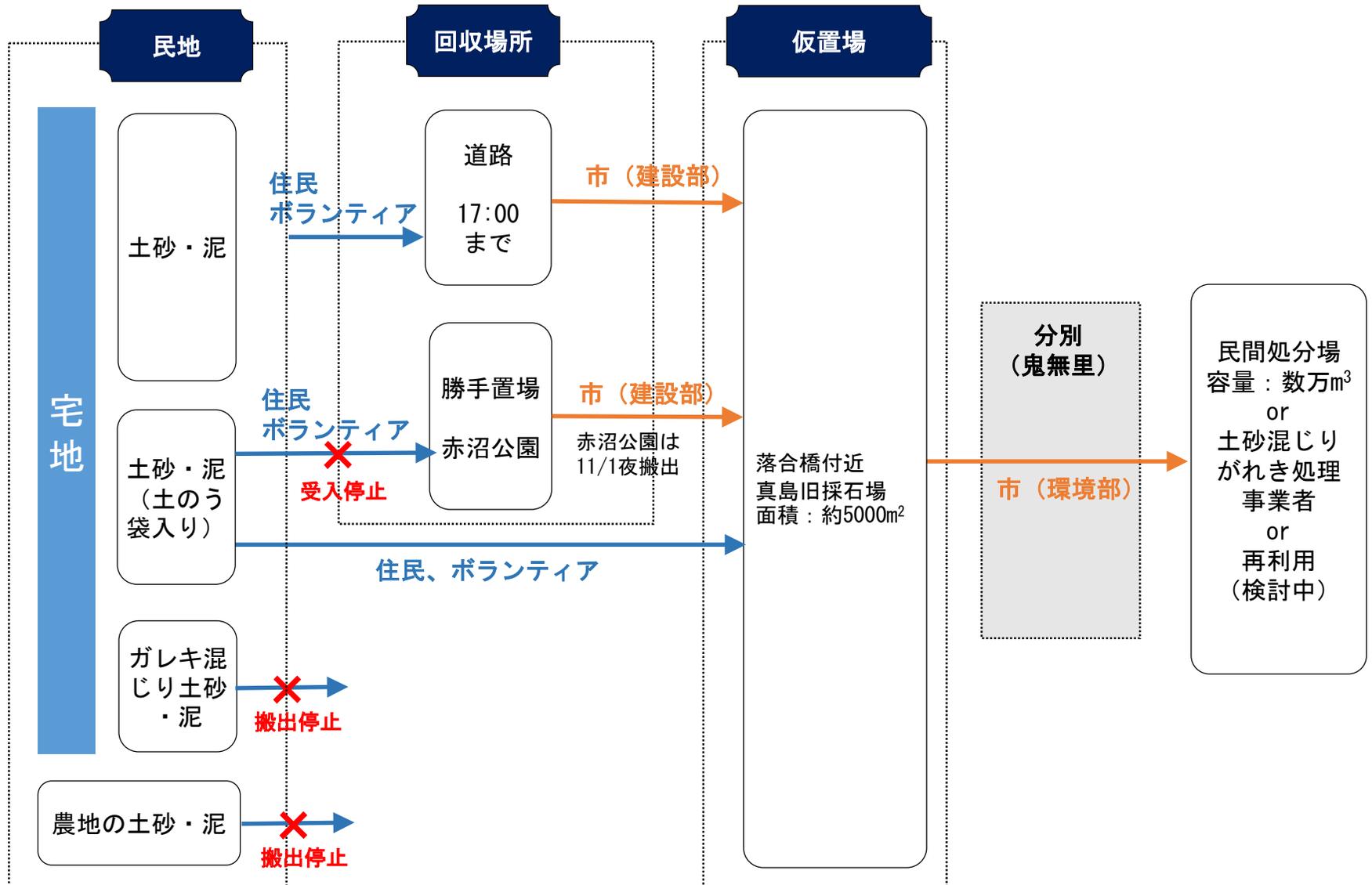
（土砂撤去）長野県（災対本部、環境部、建設部、農政部）、長野市（災対本部、環境部、農林部、建設部）、内閣府、環境省、防衛省

（第13回）長野県、長野市（環境部、建設部、長沼支所）、内閣府、国交省、環境省、自衛隊、農水省、ISUT、災害NGO結、市社協、県社協、JVOAD、全清連

(1) 災害廃棄物処理フロー (11月2日~4日の3連休)

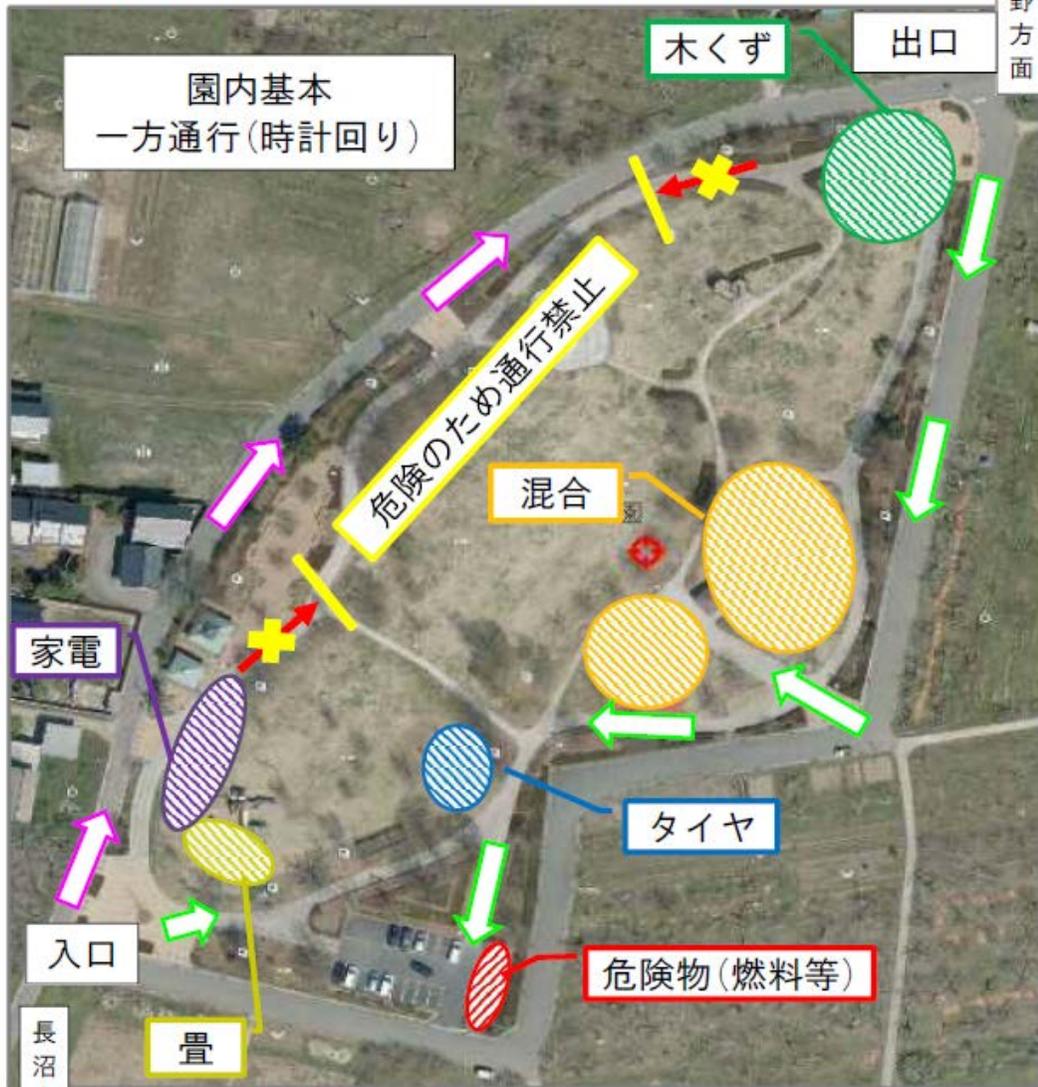


(2) 土砂等処理フロー整理後 (11月2日~4日の3連休)



赤沼公園 ボランティア搬入ルートと進入禁止区間 (案)

豊野方面



武田防災大臣、阿部知事の呼びかけのほか、長野市、長野市社会福祉協議会等がホームページやSNSを駆使してボランティアへの参加を呼びかけ

武田防災大臣（11月1日会見）

長野県では、市民、ボランティア、行政、自衛隊などすべての人の力を結集し、被災者のために一丸となって災害廃棄物等の撤去を行う「One Nagano（ワンナガノ）」という全国のモデルとなり得るプロジェクトが立ち上がりました。明日からの三連休は1日当たり2,500人のボランティアを必要としているとのことであります。

阿部知事（10月31日会見）

災害ボランティアに関してですが、29日の段階で、長野県全体で2万1000人の方々にご支援をいただいています。ご協力をいただいている県民の皆様、全国から来ていただいた皆様には心から感謝をしたいと思います。災害ボランティアに関しても、まだ多くの皆様のご支援を必要としております。

長野市ホームページ

The screenshot shows the Nagano City Official Website with a green header. The main content area features a search bar and navigation tabs. A prominent green banner reads: 「災害ごみをみんなで撤出する「One Nagano（ワンナガノ）」への参加をお願いします」. Below this, there is a section titled 「災害ごみをみんなの力で撤出します「One Nagano（ワンナガノ）」」. The text describes the project as a disaster relief effort involving citizens, volunteers, and the self-defense force. It mentions that the project is currently accepting volunteers and encourages participation.

長野市社会福祉協議会SNS

The screenshot shows a social media post from the Nagano City Disaster Volunteer Center (@naganoshivc). The post is titled 「長野市 災害ボランティアセンター」 and is dated October 25, 2019, at 5:12 PM. The content of the post is: 「【One NAGANO】（北部）週末の26日（土）と27日（日）は、災害により地域の道路に出された家財道具や瓦礫等を一齐にキレイにするプロジェクトを行います。そこで、運搬用の軽トラックを大募集しています！なお、25日（金）に降り続いた雨により道路の一部が冠水しているため、ボランティア活動に参加する方は、長靴の準備をお願いします。」. The post has 364 likes, 16 comments, and 89 shares.

内閣府による情報発信

TEAM防災ジャパン

運営：内閣府危機管理課(防災担当) | 協力：防災推進協議会

- TEAM防災ジャパンとは
- メールマガジン登録
- お問い合わせ

[防災資料室](#) | [アクション!](#) | [ニュース](#) | [特集](#) | [リリース稿](#) | [防災教育コンテンツ](#)

[防災イベント一覧](#) | [防災パンフレットWebサイト情報\(企業向け\)](#) | [防災関連施設一覧](#)

アクション!

全国で行われる防災活動のご紹介

※記事が削除される等の場合で、リンク切れとなる場合があります。ご了承ください。

災害廃棄物等撤去プロジェクト「One Nagano」

2019年11月1日

長野県では、市民・ボランティア・行政・自衛隊などが連携し、防災のための一丸となって災害廃棄物等の撤去を行う「One NAGANO(ワンナガノ)」という全国モデルとなり得るプロジェクトが立ち上がった。11月20日4日の3連休には、一帯集中的に取り組むこととしている。令和元年台風第19号からの被害(長野)に向け、当地県、県民会、自治体など協働における被災地では、ボランティアの力を必要としている。

災害ボランティアセンターの情報は**全国社会福祉協議会**のホームページから。

資料参照リンク

- ① 災害廃棄物等撤去プロジェクト「One Nagano」：内閣府

[地域・自治体](#) | [行政の制度・政策](#)

関連タグ: ボランティア/NPO | 食料・衣類 | 災害支援システム | 風水害(台風、豪雨、洪水)



Operation: One Nagano 長野県
 被災者のために、市民、ボランティア、行政、自衛隊、すべての人の力を結集して、市民、ボランティア、行政、自衛隊が連携し、災害ごみ集め、移動させます。たくさんの方のごみを集中的に大量に移動させるため、ボランティア参加のご協力をお願いします。
 【台風19号による災害ボランティアで県内初の大型活動です】

Twitter

内閣府防災 @CAO_BOUSAI

内閣府(防災担当)の公式アカウントです。災害関連情報や内閣府(防災担当)が取り組む施策などの発信を主体としています。当ツイッターへのコメントに対しては原則として返信いたしません。緊急通報などは消防119、警察110に連絡するようお願いいたします。Twitter運用方針はこちら [bousai.go.jp/twitterpolicy...](#)

2013年2月に登録

ツイート ツイートと返信 メディア

内閣府防災 @CAO_BOUSAI · 21分
 【取組紹介(ボランティア)】長野県では、市民、ボランティア、行政、自衛隊などすべての人の力を結集し、一丸となって災害廃棄物等の撤去を行う「One Nagano(ワンナガノ)」と呼ばれる、全国のモデルとなり得るプロジェクトが実施されています。詳細はこちら [bousai.go.jp/pdf/r1typhoon1...](#)

内閣府防災 @CAO_BOUSAI · 1時間
 【お願い】台風第19号の被災地ではまだまだボランティアの力を必要としています！明日からは三連休です。多くの方々に近隣の被災地をはじめ各地での災害ボランティア活動にご協力をいただきたいと思います。ボランティアの募集状況はこちら (113文字)



災害ボランティア募集状況(台風19号・15号)
10月26日更新
saigaivc.com

facebook



内閣府防災担当 @bosai.naikakufu

ホーム | 投稿 | 写真 | ページ情報 | コミュニティ

[ページを作成](#)

いいね! | シェア

内閣府防災担当 22分前

【取組紹介(ボランティア)】長野県では、市民、ボランティア、行政、自衛隊などすべての人の力を結集し、一丸となって災害廃棄物等の撤去を行う「One Nagano(ワンナガノ)」と呼ばれる、全国のモデルとなり得るプロジェクトが実施されています。詳細はこちら http://www.bousai.go.jp/pdf/r1typhoon19_project.pdf

いいね! | コメント | シェアする

内閣府防災担当 1時間

【お願い】台風第19号の被災地ではまだまだボランティアの力を必要としています！明日からは三連休です。多くの方々に近隣の被災地をはじめ各地での災害ボランティア活動にご協力をいただきたいと思います。ボランティアの募集状況はこちら <https://www.saigaivc.com/typhoon201919/>

いいね! | シェア4件

One Nagano広報用チラシ（長野市作成）

「One Nagano」をみんなで行い、一刻も早く被災地域の日常生活を取り戻しましょう！みんなの力が、**復興の第一歩になります！**

軽トラックなどの車両がある方は、災害ごみの運搬に、ご協力をお願いします。
被災家屋や近場のごみ置き場から、赤沼公園又は大町交差点へ災害ごみの運搬をお願いします。
大きなトラックをお持ちの方は、直接、仮置場「アクアパル千曲」へ運搬をお願いします。

家屋から出た土砂は通行の邪魔にならない道路端へ出すか、土嚢袋に詰めて、真島旧碎石場跡へ搬出してください。（赤沼公園、大町交差点には出さないでください）土嚢袋には土砂だけを入れ、ごみや、がれきは入れないでください。

○真島旧碎石場跡（長野市市場1393 落合橋中堤防ヘリポート西）

※必ず落合橋側から進入してください。（五輪大橋・市場側からの進入不可）

搬入時間 午前9時30分から午後4時まで 11月10日（日）以降の日曜日は受入不可

- ・がれき混じりの土砂等は、しばらくの間、道路には出さないでください。
- ・農地の土砂は、まだ出さないでください。

膨大な災害廃棄物の片付け、被災地域の復興には、**ボランティアの皆さんの継続したご協力が必要です。**

皆で力を合わせて「One Nagano」を続けましょう！

長野県庁や民間企業によるボランティアへの支援

One Naganoサポーター店舗大募集!

- ボランティアの皆さんへの恩返しとして、ご協力頂ける【One Naganoサポーター店舗】を募集しています。ボランティアシール（ワッペン）を持参した方におもてなしを振る舞ってください。
- ご協力頂ける企業・店舗のみなさんは、[登録フォーム](#)（別ウィンドウで外部サイトが開きます）から登録してください。ボランティアの継続的支援のため、ご協力をお願いします!

【参考】10月31日ツイッター掲載情報

●サポーター店舗になり、ボランティアさん・NPOがサービスを受けるまで

①TW本文の登録フォームから、必要事項を入力

・リンク先はあまりに長いので、TW本文から飛ばさず、右のQRコードを読み取って登録フォームで情報登録をお願いします。

・入力項目は、以下の項目です。 **店舗が行う作業はこれだけ!**
店舗名、代表者、店舗住所（正確に!）、連絡先、業種、サービス内容、ボランティアの方がサービスを受けられる期間



②県で登録情報を基に地図を作成、リンク先をボランティアの方へ発信!



あとは、被災地でご尽力いただいたボランティアさん・NPOを待つのみ

③ボランティアさん・NPOがいらっしゃったら...

- ・サービスを受けられる方は、
①ボランティアシールを持参された方
②NPO支援チームのシートを持参された方

①ボランティアシール



②NPO支援チームシート

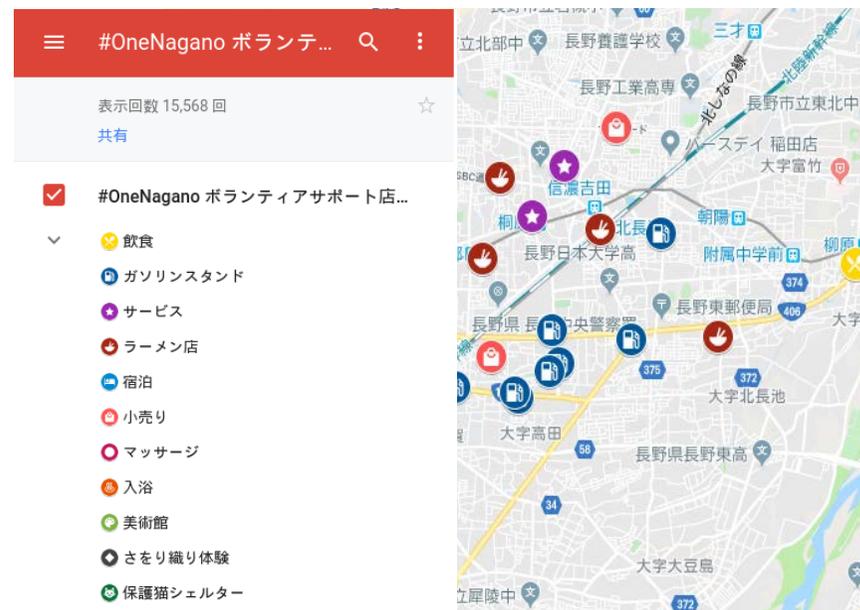


#OneNaganoサポーター店舗について

長野県の被災地の復旧・復興のために駆けつけ、力を貸して下さるボランティアの皆様を、「少しでも支えて応援し、恩返し」しようとして下さる方々が、食事等をはじめとした様々な分野から続々と集まっています。

そんな方々を、県では、ボランティアの皆様が確認できるよう随時更新しておりますので、ボランティア活動前・後に[サポーター店舗一覧マップ](#)（別ウィンドウで外部サイトが開きます）をご確認ください。

ご来店いただく場合には、ボランティアシール等の提示を忘れずをお願いします。



給油所でのサービスについて

災害ボランティアとして活動いただいた方を対象に、以下の給油所で給油価格の優待が受けられます。

ご利用の際は、ボランティアシールをご提示ください。

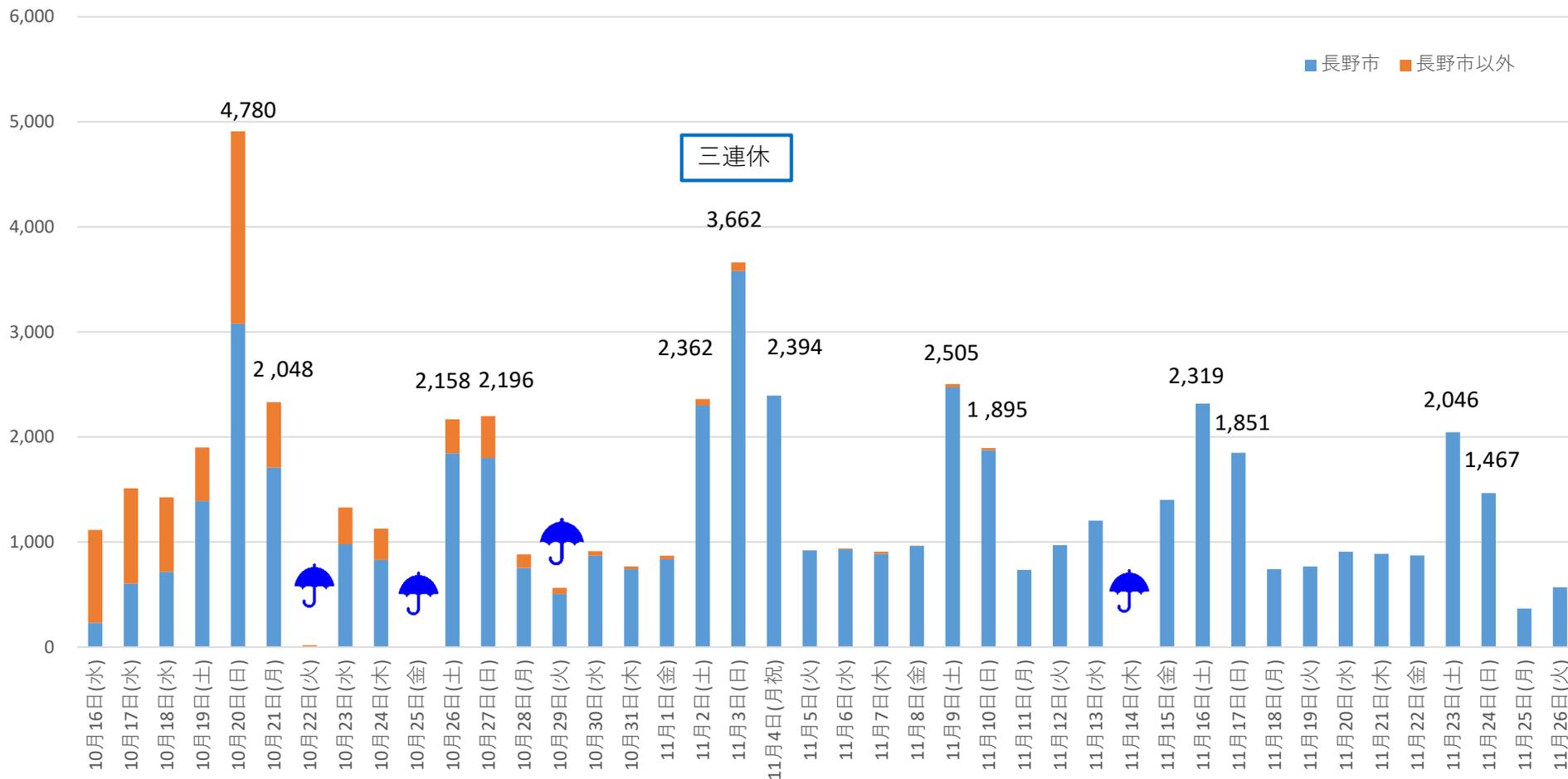
FDAが災害ボランティアを支援 長野県応援ツアーを販売します

長野県（企画振興部）プレスリリース令和元年（2019年）11月1日

株式会社フジドリームエアラインズが台風19号災害のボランティア参加者向けに信州まつもと空港発着便を利用した応援ツアーをラド観光株式会社を通じて販売します。多くの皆さまのボランティア活動への参加をお待ちしております。

長野県におけるボランティアの参加状況

11月26日までに長野県累計58,596名（うち長野市50,312名）



勝手仮置き場の状況

集中実施1回目（10月26日（土）27日（日）：災害廃棄物の撤去

10月25日時点



- 長野市勝手置場給置災害WG編JT DART,10月25日現在) 長野市 災害廃棄物 集積名中心
- 小規模集積所(個人宅)
 - 中規模集積所(商業棟)
 - 大規模集積所(商業支援)
 - VCリフト(長野県,2019110現在)
 - リフト
 - ✕ 千曲川破堤点

分類	数
● 小規模	37
● 中規模	31
● 大規模	3
合計	71

週末

10月26日（土）
27日（日）

- ・長野市（環境部）
- ・ボランティア **4,354**人
- ・自衛隊
- ・全国清掃事業連合会
- ・名古屋市・大阪市応援

10月28日時点



分類	数
● 小規模	16
● 中規模	11
● 大規模	7
合計	34

勝手仮置き場の状況

集中実施2回目（11月2日（土）～4日（月・祝））：

災害廃棄物&泥・土のうの撤去

11月1日時点

赤沼公園



長沼地区



大町地区



分類	数
● 小規模	6
● 中規模	24
● 大規模	2
合計	32

3連休

11月2～4日
 ・長野市（環境部、建設部）
 ・ボランティア 8,427人
 ・自衛隊
 ・全国清掃事業連合会
 ・名古屋市・大阪市応援

11月5日時点

赤沼公園



長沼地区



大町地区



分類	数
● 小規模	6
● 中規模	8
● 大規模	4
合計	18

One Nagano活動の様子

One Nagano



関係者による連日の会議

